

4 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定額法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

平成25年度から「新公益法人会計基準」(平成20年12月1日実施)を適用している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	50,000,000	0	0	50,000,000
小計	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産				
什器備品	904,951	343,140	240,974	1,007,117
車両運搬具	1,079,635	0	377,988	701,647
小計	1,984,586	343,140	618,962	1,708,764
合計	51,984,586	343,140	618,962	51,708,764

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	50,000,000	(50,000,000)	(0)	(0)
小計	50,000,000	(50,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
什器備品	1,007,117	(1,007,117)	(0)	(0)
車両運搬具	701,647	(701,647)	(0)	(0)
小計	1,708,764	(1,708,764)	(0)	(0)
合計	51,708,764	(51,708,764)	(0)	(0)

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却 累計額	当期末残高
什器備品	1,598,467	591,350	1,007,117
車両運搬具	3,550,721	2,849,074	701,647
合計	5,149,188	3,440,424	1,708,764

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
公益事業補助金	下関市上下水道局	0	27,952,097	27,952,097	0	—
公益事業補助金	下関市上下水道局	0	343,140	343,140	0	指定正味財産
合計		0	28,295,237	28,295,237	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

補助金等の内訳並びに交付者、登記の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	614,047
経常外収益への振替額	
固定資産除却損計上による振替額	4,915
合計	618,962

8. その他

事務所等(高尾浄水場第3倉庫3階162.3㎡、および駐車場)の賃借料については、下関市上下水道局から減免許可を受けているので計算書類には計上していない。